

# 「PC-F 三重」運営委員会平成 27 年度運営方針案

変更項目については赤字で表示

平成 27 年 2 月 10 日

## 1. 開催形態

平成 27 年度も従来通りとする。

## 2. 開催スケジュール

例会開催日は[開催日程の頁](#)を参照。

### 開催時間帯

例会は、原則として第2金曜日(ただし休日の場合は第3金曜日)、午後7時開始、9時終了

### 開催会場

原則アスト津 で上記の予定の通り行う。ただし、会場の予約が取れない場合は、県立総合文化センターなど他の会場も考慮する。

### 開催順序

特別講演と症例報告の順序は、症例報告を先にして特別講演を後に行う。座長は特別講演の演者の先生の紹介をまず初めにおこなっていただく。

### 夏期研修会の開催について

平成 27 年度は津市内周辺で開催を予定。内容については今後参加者にアンケートして考える。

## 3. 症例検討会

- ・症例発表は運営委員の所属施設が担当するが、他の施設に依頼してもよい。
- ・対象は入院症例に限定せず状況によっては外来症例も可能とする。
- ・症例発表会で解決できなかった問題点や疑問点は、次回の例会時に説明する。
- ・症例報告会用の配付資料は、開催日の 30 日前までに事務局、または田辺三菱製薬担当者まで提出し、会員に配布できるようにする。
- ・会員は事前に配布された資料をよく検討し、質問事項を e-mail で座長まで送る。座長は、質問内容を検討して発表者または本項目の精通者から解答を得る。
- ・症例要旨は A4 用紙 2~3 ページに【サマリー】(200 字程度)、【はじめに】、【症例】、【現病歴】、【既往歴】、【現在の処方】、【アレルギー歴】、【副作用歴】(家族歴、嗜好歴、仕事歴等は必要に応じて)、【治療経過】、【問題点及び討議内容】の順に簡潔に記載し(必要に応じて SOAP 情報を追記することは可能)、薬歴、検査値を時系列表示で添付して事前に配布することとする。

- ・ 質疑応答の活性化目的のため、症例報告発表者は原則 3 年未満の若手薬剤師が行い、症例報告の座長も症例報告施設の中堅薬剤師が行うこととする(特別講演の座長は今まで通り)。ただし、中小施設においてはこの限りではない。
- ・ 当日、発表者は 10-15 分程度に内容をまとめ、PowerPoint で発表を行う。

#### 4. 夏期研修会

開催日:未定

開催時間:未定

開催候補場所:津市内ホテル

メインテーマ:

懇親会:あり

#### 5. 年会費及び例会参加費

年会費:500 円とする。

例会参加費:500 円とする。

夏期研修参加費:予算状況に合わせて別途定める。

運営委員の了承を得た学生・研修生の参加者からは、年会費を徴収せず例会参加費のみ受領とする。

#### 6. 出版事業

従来通り。

#### 7. ホームページの運営

見積を取り、どの程度費用がかかるか検討する。